

教科名	理数	科目名	理数数学Ⅱ発展		
開講年次	5年次	履修区分	選択必履修	単位数	2単位
使用教科書	数学Ⅲ（啓林館）・数学C（啓林館）				
その他教材	サクシード数学Ⅲ+C（数研出版） キートレーニング数学演習Ⅰ・Ⅱ・A・B・C〔ベクトル〕受験編（数研出版）				

科目のねらい

理数数学Ⅱの内容について深く理解し、主体的に習得し、活用する中で技能の習熟を図る。

年間計画

期	学習内容	学習内容やねらい	課題と評価観点
前期	平面上の曲線	平面上の曲線をより深く学び様々な場面でより活用できるようにする。	ユニットテスト【AB】 6月（平面上の曲線）
	ベクトルと複素数平面	平面上のベクトル及び空間のベクトル、複素数平面の有用性を学び、より活用できるようになる。	7月（ベクトル・複素数平面）
	極限	数列や関数値の極限の概念をより深く理解し、それらを事象の考察により活用できるようにする。	9月（関数・極限） レポート【C】
後期	微分法と積分法	微分法、積分法についての理解を深めるとともに、その有用性を認識し、事象の考察により活用できるようにする。	ユニットテスト【AB】 10月（微分） 12月（積分）
	探究学習	グループ学習をとおして既習事項（理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ）を系統的に整理し、主体的に探究する。	レポート【C】